

## 研究課題 淡明細胞型軟骨肉腫の治療成績に関する多施設共同研究 【骨軟部肉腫治療研究会(JMOG)多施設共同臨床研究：JMOG040】に関する 情報公開

### 1. 研究の対象

1985年1月1日～2018年12月31日に骨軟部肉腫治療研究会（JMOG）参加施設において、臨床的に骨発悪性腫瘍、病理組織学的に淡明細胞型軟骨肉腫と診断され治療された方

### 2. 研究目的・方法・研究期間

研究事務局のある慶應義塾大学整形外科へ、当院を含めた他の共同研究施設より臨床情報を提供し解析を行います。

- 1) 症例の選択基準に基づき症例を選択し、各施設で症例リストを作成します。
- 2) 症例リストの症例について、臨床情報（患者背景、病理診断情報、臨床経過、予後情報）を収集します。
- 3) 症例リストのうち、個人を特定できる情報（IDと氏名）はコード化（匿名情報化）します。
- 4) 各施設は匿名情報化された臨床病理学的情報を規定の症例登録票に記入もしくはExcelファイルにて研究事務局に送付します。
- 5) 研究事務局では、各施設から収集した臨床情報を用いて、治療成績を統計学的に解析します。

本学例で5例、全体で50例を目標としています。

この臨床研究に参加された後でも申し出ることによって情報の利用を拒否できます。参加を辞退されたとしても、研究の対象となる方が不利益を受けることはありません。これまで通り、最善の治療を行います。研究の対象となる方もしくはその代諾者が研究の途中で参加の辞退を希望される場合は、**下記のお問い合わせ先へ**お申し出ください。

### 2. 研究に用いる試料・情報の種類

臨床情報（患者背景、病理診断情報、臨床経過、予後情報）

解析を開始する前に、上記の臨床情報からは個人の住所、氏名などが削られ、代わりに新しく符号がつけられます（匿名化）。個人とこの符号とを結びつける対応表は、本学で個人情報管理担当者が厳重に保管します（連結可能匿名化）。こうすることによって、臨床情報の解析を行う者には符号しか分からず、誰の検体を解析しているのか分かりません。

#### 4. 外部への試料・情報の提供

データセンターのある慶應義塾大学整形外科へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、本学の研究責任者が保管・管理します。本学および慶應義塾大学整形外科以外で本学のデータが用いられることはありません。

#### 5. 研究組織

特定非営利活動法人 骨軟部肉腫治療研究会（JMOG）

JMOG 代表幹事：上田 孝文

ホームページ <http://www.jmog/index.html>

#### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

名古屋大学大学院医学系研究科 整形外科学教室

〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞 65 番地

052-741-1908

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科 整形外科学 濱田 俊介

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科 整形外科学 西田 佳弘

研究代表者：

慶應義塾大学病院 整形外科 森岡 秀夫